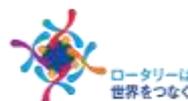


Rotary Club Weekly Report



46期 クラブテーマ

「ロータリーを感・動しよう」

ロータリー活動に参加することにより、
ロータリーを感じ、行動し、感動する

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

写真：苗木城跡

～本日のプログラム～ 例会前：定例理事会

- | | |
|----------------|--------------------|
| 1. 開会点鐘 | 6. 食事と交歓 |
| 2. Rソング斉唱 | 7. 出席報告、スマイルボックス発表 |
| 3. ゲスト・ビジターの紹介 | 8. 委員会、幹事報告 |
| 4. 会長の時間 | 9. 卓話の時間 |
| 5. 会員慶事 | 10. 閉会点鐘 |
- (会員夫人誕生日・結婚記念日)

～Rレートの
お知らせ～

11月：1ドル108円
(参考) 10月＝108円

Coming Soon ～今後の例会プログラム～

- 11月18日(月) 通常例会(執行部)
11月25日(月) 通常例会(支援プロジェクト、米山奨学委員会)
例会前：定例理事会
12月2日(月) 通常例会(執行部)「クラブ年次総会」
「45周年実行委員会報告」

～出席報告～

10月28日(月)
会員総数 55名 免除者 3名
38/52 73.08%
補正出席率
10月21日(月) 47.18%

Club&Local Events ～クラブ・地区の行事～

- 11月16日(土) 地区大会(津サオリーナ)
11月24日(日) 四クラブゴルフコンペ(ホスト：中津川RC)
(ユエグリーン中津川ゴルフ倶楽部 9:07 スタート)
12月4日(水) 四クラブ会長幹事懇談会(ホスト：JC)

～会場設営当番～

丹羽大祐君 丹羽継正君
吉村浩平君 二村国彦君
河村良博君
*11月25日(月)まで

～本日のゲスト紹介～



中日新聞岐阜支社 支社長 ^{やまだ ただお} 山田 伝夫 氏

卓話テーマ 「新聞の活用法 3つのポイント」
略歴 1962年 (昭和37年) 8月 名古屋市生まれ
1985年 (昭和60年) 3月 名古屋大学文学部卒。
同年 4月 中日新聞社入社
岡崎支局、名古屋本社社会部、バンコク特派員、三重総局次長、
論説委員などを経て
2019年 (令和元年) 6月 岐阜支社長に着任

～会長の時間～ 南 裕之 会長



本日は「税金のあるところ脱税あり」の歴史に学ぶという記事の中からのご紹介です。前回の税金に関連して、「脱税」についてのお話です。税は古くからある以上、脱税の歴史も古くからあります。いつの時代もペナルティは厳しかったようです。

税金の始まりは中国の秦王朝（紀元前2世紀）とされています。この頃既に貨幣と戸籍が確認されており、このことは本格的な税体系があったことを意味します。貨幣は税の徴収をしやすくするため、戸籍は男女の人数と年齢を把握することで、人頭税（人口に対して無条件に徴収する税）を正確に徴収しつつ、若い男性に労役や兵役という「別種の税」を課すためです。そして、この当時の脱税といえば「贗金作り・戸籍に載せない・年齢詐称（老人のフリ）」。もちろん見つければ厳しい罰が待ち受けていました。

ヨーロッパにも歴史上脱税はいろいろありましたが、特にキリスト教が絡む脱税は、非常にスケールの大きいものでした。かつてローマ・カトリック教会は、信徒たちに「10分の1税」を課していました。これは信徒が収入の10分の1を協会に納税することで、教会の運営費用や改修費、貧者への慈善事業の財源を捻出するという税で、従わない者には破門や教会への立ち入り禁止などのペナルティが課せられました。しかし、この税のせいで領民の税負担能力が下がると、今度は王が領民からそれ以上の税を取れなくなります。そこでフランスの王フィリップ4世は思い切った手を出しました。何とローマ教皇ボニファティウス8世を誘拐し、退位を迫ったのです。つまり、フランス寄りのローマ教皇に変えてしまっって10分の1税を逃れようというのです。これなど、この上なく大胆な脱税方法と言えるでしょう。（この事件を機に教皇は憤死し、王は教会の徴税権を弱める事に成功しました。）

また、近年（2015年）パナマ文書がマスコミにリークされ、大騒ぎになりました。パナマの法律事務所で作成された機密文書で、そこには「タックス・ハイブンを」利用する214000社もの株主や役員の情報が記載されていました。タックス・ハイブンはカリブ海のバージンの諸島やケイマン諸島などに設けられた「租税回避地」。そこに法人を設立すれば、法人税や所得税がゼロ又は低税率になります。そのため、そこに実体のないペーパー会社が無数に法人登録されており、「世界の富裕層の所得隠しの場」として利用されています。各国の税務当局が情報を得ようとしても、企業・個人情報保護を理由に断られるため、脱税だけではなく、犯罪組織のマネーロンダリングの場にもなっています。

ちなみに、すべてのタックス・ハイブンにある未申告の資産合計は2,200兆円以上。これは日本のGDP（国内総生産）の4年以上にもなる額で、放置出来ない問題になっています。

まだ、続きがありますが次回ということで、以上で会長の時間とさせていただきます。

ありがとうございました。

以上

～11月 会員慶事～

◆会員誕生日

伊藤博行君 S24年 11月 9日
鷹見幸久君 S29年 11月 22日

◆夫人誕生日

浅井昌子さん 11月 4日

◆結婚記念日

佐古和也君ご夫妻	11月 4日	小倉忠大君ご夫妻	11月 24日
二村国彦君ご夫妻	11月 11日	浅井達雄君ご夫妻	11月 25日
勝野正彦君ご夫妻	11月 22日	鷹見憲三君ご夫妻	11月 27日
板頭和彦君ご夫妻	11月 22日	安藤 茂君ご夫妻	11月 28日
郷原基幸君ご夫妻	11月 23日		

～10月28日(月)例会報告～ 卓話者：岐阜信用金庫 成長戦略部 長瀬 大介氏



スマイル受付



例会前風景



秋晴れの恵那山



開会点鐘



会長の時間：南会長



卓話者紹介：福田君



卓話講師：長瀬大介氏



IM報告：岡庭君

～スマイルボックス～

- ・先日アサヒ工場見学とIMに多くの会員の皆様にご参加いただきまして誠にありがとうございました。古川クラブ研修リーダーIMでの発表お疲れ様でした。岐阜信用金庫 成長戦略部 長瀬大介様、ようこそお越し頂きました歓迎致します。後程の卓話宜しくお願ひ致します。 **会長 南 裕之 副会長 立木亮治 幹事 小木曾輝栄**
- ・岐阜東濃グループIMにて研修リーダーで発表させていただきました。10月21日(月)企業訪問例会、環境保全委員会の皆様そして出席された皆様ご苦労様でした。 **古川和博**
- ・妻の誕生日を祝ってもらい有難うございます。商工会議所創立70周年記念コンペで準優勝しました。 **勝野正彦**
- ・IMでは多くのロータリアンの前で演奏させていただくという貴重な経験をさせていただき、誠に有難うございました。 **赤座 薫**
- ・誕生日を祝っていただき有難うございます。 **鈴木捷也 立木亮治 柘植信成 丹羽継正 藤井 誠 福田雅之**
- ・結婚記念日を祝っていただき有難うございます。 **鈴木捷也 南 裕之 堀 正勝 小木曾輝栄 岡庭勢史**
- ・妻の誕生日を祝っていただき有難うございます。 **鷹見幸久 岡庭勢史 酒井亮輔**
- ・先日の同好会ゴルフコンペで優勝することが出来ました。又、出る時には出ると待ちわびた念願の78というベストスコアも出すことが出来ました。本当に有難う御座いました。 **郷原基幸**
- ・アサヒビール工場見学にバスを使っただき有難うございました。 **後藤 正**
- ・議会だよりができました、ご一読下さい。 **鷹見憲三**

本日の申告 48P 累計 369P

2019-20年度 国際ロータリー第2630地区
地区大会 参加 11月16日(土)
会 場：津市産業・スポーツセンター
(サオリーナ・メッセウイングみえ)
記念講演：題「令和」改元の画期的な意義
講 師：所 功 氏 (京都産業大学名誉教授)
13：10 オープニング
13：30 開会点鐘・本会議・記念講演
17：00 閉会点鐘

～他RC例会変更案内～
中津川RC：11/28(木)→12/1(日)
六歳市へ移動
恵那RC：11/12(火)→
11/14(木)夜間例会
(ニューウェーブ18：30)
11/19(火)→
祝日のある週のため休会
土岐RC：11/25(月)職場訪問例会
(榊青木転写 12：30)

～10月26日(土) 岐阜東濃グループIM(インターシティミーティング)～

恵那峡グランドホテル 13:00点鐘 ホスト: 恵那ロータリークラブ



各クラブ研修リーダー発表
中津川センターRC 古川研修リーダー

パネルディスカッション
パネラーに浅井直前会長

IMテーマ「人々が手を取り合って行動する社会を目指して」
恵那RC各務会長歓迎の言葉～青山ガバナー補佐挨拶
辻ガバナー挨拶他
基調講演・パネルディスカッション
講演者: NPO法人 おやじ日本 理事長 竹花 豊氏

～IM 古川和博研修リーダー発表～

私は、中津川センターRCのメンバーの一員として、どのように会員を維持し、新入会員を増やしていくべきかいろいろと試行錯誤しています。

中津川センターRCでは、親子会員に力を入れています。今年度は多くの子会員が入会してくれました。が、親子会員もすべてがうまくいっているわけではありません。以前、増強委員会で先輩メンバーがご高齢で休まれる時、ぜひ息子さんをとお願いしました。しかし、それは息子と話をしてくれと言われ、ご協力いただけませんでした。息子さんにも入会を勧めましたが、うまくいきませんでした。私は、なぜだろうと不思議に思いました。その方は、立派なロータリアンで、いろいろな賞もいただいた方でした。しかし、その素晴らしい経験が、息子さんには伝わっていませんでした。なぜでしょうか？

そんなことは、知らないおせっかいだと思われるかもしれませんが、親がロータリアンだからと言って、子供が自分もロータリアンになろうと思ってくれるのでしょうか？私にも息子がいます。私自身、息子にロータリーの話をするのがあまりありません。いろいろと忙しくて大変だという認識だけはしてくれているようですが、素晴らしい経験・活動については何も知らないと思います。皆様はどうでしょうか。意外に親子でロータリーの話をする方は少ないのではないのでしょうか？

会員の減少、維持の難しさは大きな課題です。しかし、多くの会員が休んでいられる中、親から子へとロータリーの絆が結ばれていけばクラブの維持、そして若い人たちの力がつながっていくと思います。

ロータリークラブ変化の時期です。その中で、親子会員の推進は大事なことです。楽しい、素晴らしいロータリークラブ、ぜひ入会を勧めてください。そして、若いメンバーの人たちから友人のつながりでどんどん広がっていくと思います。これからは、若い力を借りて親睦活動や奉仕活動、そして国際奉仕へと進めていくことが大切だと思っています。皆様の協力が必要不可欠です。

～IM 第2部 懇親会～



オープニング: 「今岡友美トリオ」



Vo 今岡友美 P 水野久美子 G 赤座 薫



水野五郎
直前 AG 乾杯挨拶



「インターシティ・ミーティング（IM）に参加して」 岡庭勢史君

中津川2・恵那・瑞浪・土岐・多治見3、8クラブ合同事業でした。

各クラブ研修リーダーの発表では、会員拡大の取り組みなど、各クラブでどのように研修をし、継承していこうかの考え方などが紹介されていました。

当クラブからは古川研修リーダーにて親子会員の拡大が紹介され、日ごろからメンバーはもっと息子さん等にロータリー活動を知ってもらえるような会話をするべきで、素晴らしい活動をしていることを知らせておく必要性が紹介されていました。

基調講演では認定特定非営利活動法人「おやし日本」理事長の竹花豊氏より、過去警察官であり現職時に東京都副理事まで歴任された活動の講演でした。



講演で紹介された青少年育成活動については、その後のパネルディスカッションでのテーマ「人々が手を取り合って行動する社会を目指して」にも繋がり、主管クラブのコーディネーターと竹花氏を交えたパネラー三名の方々より青少年の育成経験から意見交換がされていました。当クラブの浅井直前会長もパネラーとして登壇され、現在の大学生について大人がどう関わったらいいのか

等、考え方の紹介がされていました。

懇親会では、当クラブの赤座先生のジャズセッションも観る事が出来て楽しく過ごせました。

以上



「インターシティミーティング（IM）参加報告」 藤井 誠君

10月26日（土）恵那峡グランドホテルにて開催された、インターミーティングに参加させていただきました。

前半では、今回のIMテーマが「人々が手を取り合って行動する社会を目指して」であり、これに向かって8クラブの研修リーダーから、各クラブでの役割・抱負・今後取り組むスタンス等の発表がなされ、後半では、元警察官僚 竹花 豊氏による「青少年育成と大人がどう向き合っていくのか」をテーマとした講演があり、その後パネルディスカッションに移った。

「所感」

各クラブ研修リーダーの発表では、各クラブ共通して ①クラブの活性化・クラブ活動の充実化 ②ロータリーの意義、奉仕活動の意義の周知 ③会員拡大策 を取り組んでいる事、また取り組むべき課題としていた。やはり活動のマンネリ化が引き起こす諸問題に苦勞されており、それを打開すべき策を模索していると感じました。

また、竹花氏の講演では、青少年の健全育成のため大人がしなければならないこと「言っているだけでなく、微力でも何かをすること」とのお話があり、我社で小学生を対象にした「スナッグゴルフ体験会」を開催して5年となりますが、本当に役に立っているのかと疑問、不安感に陥っていました。今回のお話を聞き、小学生が成長していく過程において、ゴルフという審判のいない個人競技を学ぶことにより、礼儀、責任感、他人の気持ちを考える、自分勝手な行動の制御など社会の中で生活していくために必要なことを学んでもらえると信じて、今後も継続していきたいと思えます。

以上

第3回 11月 IDM 開催

日時 11月12日(火) 18:30~

場所 アニホール

担当 組織強化情報常任(増強・会報)

R情報委員会

*皆様のご参加をお待ちしています。

第89回

中津川四クラブ親睦ゴルフコンペ開催

日時 2019年11月24日(日)

8:00受付 9:07スタート

会場 ユーグリーン中津川ゴルフ倶楽部

*参加の方へ組み合わせ表は配布済みです。

~第2回 IDM報告~

日時:2019年9月30日(月)18:30 場所:勝 宗

担当:支援プログラム常任(R財団・米山) R情報委員会

テーマ 「45周年事業について意見交換」

- 来賓招待客…地区ガバナー、ガバナー補佐は招待しない
- 祝 賀 会…予算 10,000円(一人) 全体総 200万円
アトラクション
- 記念事業…運動公園に桜ヤマボウシの植樹
- 記 念 誌…CDで作成

参加者

安藤 茂君 伊藤博行君 岡庭勢史君 小椋一朗君 立木亮治君
佐古和也君 丹羽継正君 二村国彦君 古川和博君 福田雅之君
堀 正勝君 南 裕之君 村上幸博君

~メーカーキャップ~

鷹見幸久君

(10/19財団セミナー)

小木曾孝司君

丹羽継正君

(10/31中津川RC)

IM出席者20名

(10/26恵那RC)

丸山充信君

立木亮治君

(11/3中津川RC)

~中津川市郷土かるた~

資料:(社)中津川青年会議所



恵那山(中津川市全体)

恵那山。中央アルプスの最南端の秀峰。標高2,191m。中津川市の東南部と長野県の阿智村とにまたがるこの山は、江戸時代から美濃随一の名山として知られ登山愛好家にも親しまれています。恵那山は、イザナギ、イザナミの二伸の子天照大神が生まれた際、その胞衣(えな=へその緒)をこの山の頂上に納めたことからその名がついたとされています。船を伏せたように見えることから「舟ふせ山」とも呼ばれます。